科目ナン	バリン	グ								
授業科目 <英訳>	ology I		担職	当者所属 人間・環境学研究科 教授 船曳 康子 名・氏名 人間・環境学研究科 教授 船曳 康子						
群	健康・スポーツ科目群 分野(分類) 健				健康・	・スポーツ科学(基礎) 使用言語 日本語				
旧群	D群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	マ 授業形!		形態 講	講義(対面授業科目)	
開講年度・ 開講期	2024 •	前期	曜時限木	-		配当	当学年	全回生	対象学	生全学向

[授業の概要・目的]

こころの健康に関する個人的・社会的両面のさまざまな問題にとりくむための、基本的な能力を身に着けることを目的として、発達段階ごとに問題になる心理的な課題を理解し、精神の病の予防や そこからの回復について必要となる知識と見識を養う。

[到達目標]

各発達段階の心理的課題や精神の病について学習することで、こころの健康に関するさまざまな問題にとりくむための基本的能力を獲得する。

[授業計画と内容]

以下の項目についてそれぞれ1~2週に分けて授業を行い、リアルタイムな話題があれば取り入れる。

- 1.こころの健康、あるいはメンタルヘルスという概念について。WHOによる健康観や国際比較 を通して、精神面を含めた包括的な健康とは何かを考える
- 2. ライフサイクルとメンタルヘルス
- 3. 幼児期のメンタルヘルスと神経発達症
- 4.児童青年期のメンタルヘルス、パーソナリティ
- 5.職場や学校におけるメンタルヘルスについて
- 6.神経症について
- 7. うつ病、気分障害について
- 8.統合失調症について
- 9. 認知症や器質要因による精神病
- 10.薬物や依存症、その他の精神疾患
- 11.精神病はどのように知られてきたか-精神疾患の原因と治療に関する、社会の観念と実践の 歴史
- 12.精神疾患の概念のまとめ
- 13.精神療法など治療について
- 14.まとめ

フィードバック方法は別途連絡する。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

|平常点、小テストの総合判定により評価する。詳細は授業中に説明する。

健康心理学 I (2)へ続く

健康心理学 I (2)										
授業中に指示する [参考書等] (参考書) 『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。	健康心理学 I (2)									
授業中に指示する [参考書等] (参考書) 『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。										
授業中に指示する [参考書等] (参考書) 『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。										
[参考書等] (参考書) (参考書) 『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。										
(参考書) 『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。										
『標準精神医学 第5版』(医学書院) [授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。										
[授業外学修(予習・復習)等] 授業の進行に応じて授業中に指示する。	(参考音) 『煙淮特神医学 第5版』(医学書院)									
授業の進行に応じて授業中に指示する。										
[その他(オフィスアワー等)]										
	[その他(オフィスアワー等)]									